

会員会社 御中

2021年9月21日

一般社団法人日本自動車部品工業会
環境対応委員会 生産環境部会**2021年度「副産物（産業廃棄物・有価発生物）の発生状況調査」****ご協力をお願い（2020年度実績調査）**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当工業会の環境活動にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当工業会は今年度も経団連「循環型社会形成自主行動計画」フォローアップ調査に参加します。

今年度は、2016年度から取り組んできた「循環型社会形成自主行動計画（2016年度～）」の最終年度である2020年度実績の調査となります。目標達成に向けた会員各位のご協力に御礼申し上げますとともに、調査にご協力を賜りますようお願い申し上げます。 敬具

記

1.環境自主行動計画目標達成へのご協力依頼、および次期（2021年度以降）取り組みについて

経団連「循環型社会形成自主行動計画」において、当工業会は「産業廃棄物最終処分量を2020年までに4.5万トン(2000年度比68%削減)以下に削減」、「再資源化率を2020年までに85%以上とする」を目標にしています(当工業会の第8次「環境自主行動計画」においても同じ目標を設定)。昨年度の調査結果(2019年度実績)では最終処分量目標は達成していますが、再資源化率については僅かに未達となっています。(資料2、資料3参照)

また、海洋プラスチック問題や諸外国の廃棄物輸入規制など、新たな課題への対応も求められており、循環型社会形成に向け、イノベーションの創出・推進を図りつつ、資料2の「JAPIA 第9次環境自主行動計画」、および経団連「2021年度以降の循環型社会形成自主行動計画」として、今年度より新たな目標を設定し取り組みを継続・推進しますので、引き続きご協力をお願いいたします。

2.調査事項(記入要領は資料1参照)

- ・2020年度(2020年4月～2021年3月)の産業廃棄物・有価発生物の発生状況。
- ・2020年度実績に影響を与えた主な取り組み・要因、注目すべき新しい取り組み、取り組みに影響を及ぼす可能性がある事象・課題等。
- ・回答方法：調査票に貴社全体の集計結果を入力いただき、Excel形式でご提出ください。

また、回答の際は**ファイル名の頭に「会社名」を付けてください。**

(“株式会社”は除く。短縮名でも可)

例)『(●●工業) 2021_【調査票】循環型社会形成自主行動計画.xlsx』

※配布資料

(会社名)2021_【調査票】JAPIA 副産物(産業廃棄物・有価発生物)発生状況調査

【資料1】2021_調査票記入要領

【資料2】経団連「循環型社会形成自主行動計画」、JAPIA「環境自主行動計画」について

【資料3】循環型社会形成自主行動計画 2020年度フォローアップ調査結果(2019年度実績)

3.回答期限 2021年10月29日(金)厳守 ※HP回答フォームからご回答ください

- ・問合せ先：JAPIA 技術部 https://www.japia.or.jp/contact_gijyutsu/
- ・調査概要、ファイルのダウンロード、回答：

https://www.japia.or.jp/topics_detail49/id=2803

以 上